

第10期 事業報告書

特定非営利活動法人 かしわらいイネット

I 事業期間

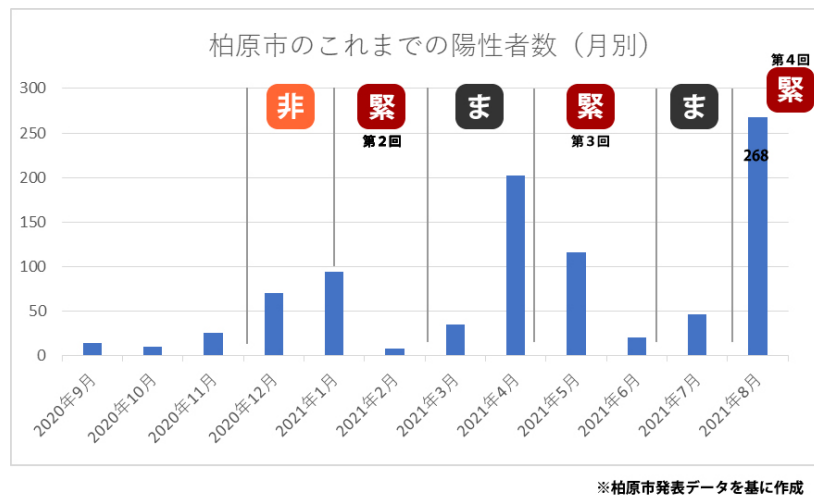
2020年9月1日～2021年8月31日

II 事業の成果

1) 事業方針、事業戦略からサポートまでを再構築

(はじめに)【アフターコロナも見据えた事業戦略と態勢づくりを強化】

第10期も新型コロナウイルスの感染が再拡大し、大阪府では2020年12月3日に医療非常事態宣言、2021年1月14日に第2回目となる緊急事態宣言が発出され、デルタ株が猛威を振るった夏の第4回緊急事態宣言(8月2日)に至るまで、市民生活が大きく制限されることとなった(宣言の経緯や柏原市内月別感染者数の推移は、下図を参照)。



理事会で協議の結果、特に緊急事態宣言中は、事業姿勢として人との接触を極力減らすことを確認。一般的な感染対策を心がけた取材や打ち合わせ、内部会議含めメール、SNSのメッセージ機能、オンライン会議システムを積極的に活用した。

したがって、第10期は期間前半に通常事業の実施に踏み出したものの、その後の感染拡大期には外出を伴う取材活動や、料理教室開催を制限し、継続的な事業には至らなかった。

地域経済を考慮すると難しい判断だったが、生活制限の状況（特に施設利用まとめ）やワクチン接種に関するリンク集、生活困窮者への支援情報（社会福祉協議会へ聴き取り）の発信で地域の現状を伝え、当法人の事業姿勢を明らかにした。

この期間、当法人では現状課題を洗い出し、事業方針と今後の手法を協議した。前期に掲げた「伝える」（発信）・「広げる」（クリエイティブ）・「学ぶ」（イイネットのサロンなど）の3本柱に、アフターコロナを踏まえた事業戦略の議論を活発に行った。以下、具体的な内容を列記する。

【新たな事業戦略をまとめる】

別添資料1「かしわらイイネット 事業戦略的な資料」（まとめ・鈴木理事）のとおり、5月の理事会で当事業の指針から「めざすこと（VISION）」「やるべきこと（MISSION）」を明確にした。

- ・めざすこと（VISION）・・・「柏原の”いいね”をつなぎ、笑顔の“わ”を広げる」
- ・やるべきこと（MISSION）・・・「伝える」（情報発信）・「広げる」（クリエイティブ）・「学ぶ」（サロン）

そのうえで、「やるべきこと」の3事業を巧みに連携させ、PR記事や動画制作（伝える）、クリエイティブ制作（広げる）、イベント参加費（学ぶ）によって収益と会員獲得を創出することを事業内容とした。

事業内容の詳細については、別添資料1と、次の「イイネットのサポート」で説明する。

理事会の協議で、第10期事業の大きな変更は

- 記事を書く姿勢と手法（簡易記事でも取材対象者の確認や声を聞き、文章に活かす）
- 3事業の対象は会員・非会員にこだわらず実施（費用や作業量で区別）

と決定した。

【イイネットのサポートを構築】



2021.7.13 UPDATE

新たな事業戦略を踏まえ、次に構築したのが「イイネットのサポート」（別添資料2）である。そもそも団体賛助会員へヒアリングを実施した際、メニュー表の有無を問われたのがきっかけで、理事会へ持ち帰り、協議の上で取りまとめた（主担当・鈴木理事）。

「やるべきこと」3事業を、サービス提供者によりわかりやすく具体的にまとめ、価格差で会員・非会員の区別を行い、会員獲得と今後の収益へつなぐことを目的としている。

「イイネットのサポート」は大きく、2つのサポート「PRサポート」と「クリエイティブサポート」に分けた。

「PRサポート」ではより広く、より強く伝わるPR記事や動画制作、SNS発信サポートを。「クリエイティブサポート」では「ただつくる」のではなく、課題解決型の印刷物やサイト制作、商品・サービスのブランディングを提供することとした。

10期ではここからカタシモワインフード株式会社（団体賛助会員）への取材記事（後述）を作成することとなり、このサポートは10期から11期にかけて事業を実施する。

【リーフレットやロゴマークのリニューアル】



かしわらイイネット

「イイネットのサポート」を構築し、事業案内リーフレットに内容の相違が発生したことから、リーフレットもあわせてリニューアルした（主担当・鈴木理事）。

あわせて会員制度の見直しを行い、新たなかしわらイイネットの姿勢を見せるためにロゴマークを一新。マークは事業の軸となる「伝える」を表す「吹き出し」に、柏原の名産ぶどうのカラー、多様性をあらかずグラデーションを施している。なお、11期には新たなロゴマークで会員証を作成する。



2) 実施事業の報告

【 伝える事業 】

● より丁寧な地域のレポート記事を掲載



▲Bed & Bicycleを運営する仲村さん

学生時代は「地理学」を専攻した仲村さん。「地理」と耳にすると小中高で学ぶ「社会・地理」の印象を受ける方もいるかもしれません。「地理学」とは自然科学や環境、地質学などの性格を併せ持った学問を言うそうです。

イネットの事業戦略を検討した結果、「簡易記事でも取材対象者の声を聴きとり、可能であれば人物写真を撮って掲載する」方針で、レポートを丁寧に掲載していくことに変更した。軌道修正した主な記事を下記に掲載する。

2021年（ ）は掲載日と主な担当者

- ◆ Bed&Bicycle にシェアできる「ハナレ」が新たにオープン (5/27 大村・山本)
[※左の画像]

- ◆ ぶどう農園主が新たな「柏原のはちみつ」づくり【山国ぶどう園】(2/25 山本・大村)
- ◆ 柏原駅前で卓球のたたかい！サタデーナイトマッチ【Platform5】(3/8 山本)
- ◆ 「ひだまり」のような温かさあふれるコンサートに【ふうせんかずら】(3/9 大村)
- ◆ 「偶然は必然の積み重ね」石田成年さんに聴く (3/30 大村)
- ◆ 柏原ぶどうの季節はじまる。名産デラウェアが国分から初出荷 (5/25 大村)
- ◆ はちみつ専門店「miel mie (ミールミイ)」で柏原産はちみつを発見！ (5/26 山本)
- ◆ 南部屋の看板を親子3人で守る。うまいもん南部屋が再スタート (6/5 大村)
- ◆ 新たなアイデアで工夫を凝らし、地元のはちみつで柏原マドレーヌを (6/9 大村)
- ◆ 「武道を越えて新たな世界の九櫻へ」100年企業が次の100年に挑む (6/24 大村 山本)



- ◆ 黒糖の蜜にも秘密あり。いたに萬幸堂「亀甲せんべい」のおいしさを探る（7/9 大村）



- ◆ 管理栄養士の養成施設では初！関西福祉科学大学でワインを醸造（7/14 大村）
- ◆ 柏原の名産ぶどうと、話題のマリトッツォの融合。スワーハ（7/20 大村）
- ◆ koto-na のボリューム満点のランチ。生き生き商品券で飲食店へ行こう（8/2 大村）
- ◆ いざというときに備え、「これから」も書き留めて わたしのノート（8/10 大村）



● 「イイネットのサポート」を「伝える」でスタート

5月19日に行ったカタシモワインフード株式会社でのヒアリングにより「イイネットのサポート」を理事会でまとめ、「イイネットのサポート」として初の事業が同社で決定した。

8月6日、カタシモワインフード株式会社契約農家における畑で、大阪府アグリパートナー企業（収穫・ボランティア）と農福連携（農業と福祉事業所の連携）による収穫を取材。



※サポート内容は記事3本（内1本は団体賛助会員のため無料）、動画制作1本（1本は団体賛助会員のため無料）

このサポートは、11期も継続して実施する。

【 広げる事業 】



10期は新型コロナの影響もあり、完成に至った事業は減少した。後述の「SDGs de 地方創生 in 柏原」フライヤーを鈴木理事が担当し、これを今後の「サポートメニュー」のサンプルとして左に掲載する。

ぶどう直売所マップについては、旧の増刷依頼（5月）と来年度用に直売所まわりを8月～9月に実施しているが、今期の収益は前者の増刷のみである（柏原市果樹振興会）。

サポートメニュー前の業務としては、9期から10期にかけてNPO法人リエゾンのWebサイトとフライヤー作成を行った。（担当・大村と外部デザイナーへの委託）

11期へ継続の新規事業としては、柏原市シルバー人材センターのサイトリニューアル作業を実施している。

その他、柏原市障害者自立支援協議会、イエロー・ライン・プロジェクト Facebook ページ管理、その他団体・企業のサイト更新、オガタ通り商店街リモート会議の相談など。また青谷ゴルフガーデンではサイトや動画に関する相談業務を実施した。

次期（11期）はサポートメニュー構築と事業戦略に基づいた事業を推し進めていく。

収入	579,886 円
支出	420,213 円
<hr/>	
（収入－支出）	159,673 円

【 学ぶ事業 】

● カードゲームで SDGs をわかりやすく。 SDGs de 地方創生 in 柏原



2020年3月6日実施予定を延期した「SDGs de 地方創生 in 柏原」は、第1回緊急事態宣言の解除後、2020年10月9日（金）に実施した。（主担当・黒崎理事・大村理事）

SDGs（2015年に国連が定めた「持続可能な開発目標」）をカードゲームでわかりやすく、自分ごととして学んでもらおうと企画したもので、株式会社パーシヴァル川辺 友之氏を講師に迎えて実施した。

当日は平日開催ながら、担当理事の呼びかけで社会貢献を担う企業や団体の社員やメンバー、公務員などが集まり、遠くは隠岐の島の地域おこし協力隊からも参加もあって（ネット検索で申し込み）、19人の参加者となった。



ただし緊急事態宣言が解除されたとはいえ密を避けるために中会議室へ変更、カードゲームの統一費用と参加しやすさを考慮した価格設定、前期からの延期などの理由で支出が重なった。（フライヤーは前期開催予定時の内容を今期計上）

参加者の感想は上々で、SDGs そのものはもちろん、事業連携やまちづくりの知識を学び、カードゲームならではのチームワークの大切さ、地域外交流も深まることとなった。

かしわらいネット自身も今回は学びの企画とし、地域における自身のSDGsを検討、実行し、今後の「イイネットのサロン」へ活かすこととした。

収入	60,800 円 (3,200 円×19 人)		
支出	62,340 円		
(収入－支出)	▲ 1,540 円	(支出の内訳)	講師謝金・交通費 58,340 円
			会場費 4,000 円
			計 62,340 円
	(前期開催予定時を今期計上) フライヤー		デザイン 22,000 円

● コットンキッチン（岡村製油株式会社での料理教室）



8期から始まった岡村製油株式会社（団体賛助会員）における料理教室コットンキッチン。（担当：山本理事・大村理事）。

今期、参加者を募っての実施は3回のみ（2020年9月、10月、2021年7月）。その3回も新型コロナの影響が大きく、定員8人から6人→4人に減らず、消毒やマスク着用などの対策を施した。7月開催では、定員4人

にアクリル板を2枚購入して実施。

緊急事態宣言中の2月には当法人からの提案で、参加者なしで動画収録し、編集（約5分間×4本）。その後のイイネットの事業戦略やサポートメニューを検討する内容にもなった。

10期以内での収支は下記のとおり。岡村製油株式会社からの商品提供もいただき、経費内容は講師謝金・材料費・保険代・消耗品（アクリル板など）で、その他消耗品費は含めていない。動画制作に関する撮影、編集費は無償で行なっている。（※サポートメニュー構築前の業務）



担当理事の負担増もあり、イイネットのサポートを構築したことで、アフターコロナの事業は企業との協議を行って再検討する（2021年8月31日現在）。

実施内容)

- ・ 2020年9月9日（水） 参加者4人 / 定員4人
豆乳坦々ソーメン、夏野菜の天ぷら、抹茶豆乳プリン 講師：真野敏子さん
- ・ 2020年10月21日（水） 参加者6人 / 定員6人
黒酢酢豚、青梗菜と春雨のスープ、黒糖蒸しパン 講師：真野敏子さん
- ・ 2021年2月17日（水） 動画収録のため参加者なし
若ごぼうを使った、かき揚げと中華春巻き 講師：真野敏子さん

・ 2021 年 4 月 21 日（水） 開催予定 → 感染拡大により中止

・ 2021 年 7 月 7 日（水） 参加者 4 人 / 定員 4 人



オイルサーディンサンド、夏野菜とオイルちりめんのきら
きらゼリー寄せ、ごろっと鮭の揚げ餃子、オイルちりめんと
アボカドの和え物、クリームチーズのデザート
講師：山本理事

10 期内（動画収録含め計 4 回の収支）

収入 31,000 円

支出 32,210 円

（収入－支出） ▲1,210 円

Ⅲ 事業の実施状況

（1）地域情報発信活動事業

（内 容） 「かしわらいネット」サイト・SNS を軸とする情報発信活動

① 閲覧やフォロワー数について

● 「かしわらいネット」Web サイト

前期再開後のユニークユーザー数 1 日あたり平均 138。

2021 年 8 月のユニークユーザー数 1 日あたり平均 180。

● Facebook ページ全体の「いいね」数

2020 年 8 月 31 日 1,282 → 2021 年 8 月 31 日 1,298

● Twitter（ツイッター）フォロワー数

2020 年 8 月 31 日 2,136 → 2021 年 8 月 31 日 2,158

● Instagram（インスタグラム）

2020 年 8 月 31 日 1,102 → 2021 年 8 月 31 日 1,361

● LINE 公式アカウント (2020年4月16日より開始)
2020年8月31日 102 → 2021年8月31日 124

● YouTube 公式アカウント (2021年2月25日に開設)
2021年8月31日 9

Webサイトのアクセスユーザー数は波があるものの、昨年の平均を上回る状況が続いている(最後のページを参照)

YouTube公式アカウントは前期にいったん閉鎖し、コットンキッチン用にアカウントを新規作成した。10期では動画よりもWebサイト充実を考えて事業を推進したため、動画コンテンツ増加には至っていない。サイトの検索ヒット(SEO)や保守については、外部サポートのアドバイスによって実施している(有料)。

しばらくはWebサイトやフォロワーの多いSNSを活用するが、今後のサポートで動画作成を実施し、LINEはその特性を活かした運用を、11期に運用していく。

② 柏原市内における地域活動など

[時系列を把握しやすくするため、自主事業も記載]

(実施場所) 柏原市内各所

(実施日時) 随時

(事業の対象者) 柏原市の各団体・事業者・個人へ取材。

内容はサイトやFacebookにて公開

文末の★は特集記事、●は団体賛助会員関連、■は寄稿、太字は自主事業

※日付は記事掲載日と誤差あり。

取材以外にも、打ち合わせ・訪問・面会依頼など、日々の動きを極力掲載した。その他、電話やメールでの相談や問い合わせも通常業務としてある。

2020年

9月 2日 柏原市教育委員会訪問 (ICT教育について意見交換)
9月 3日 自転車ユーザーとの意見交換 (情報発信について)
9月 5日 Any アートトークセッション参加 (事例報告)
9月 5日 国分 de マルシェ取材

- 9月 9日 **コットンキッチン ●**
- 9月 11日 柏原市シルバー人材センター訪問（記事更新サポート）
- 9月 16日 「スマートフォンで何ができるかな？」
ほのぼのかたしも 講師（ボランティア）大村・山本
- 9月 20日 岡村製油株式会社感謝セール ●
- 9月 25日 をかしわらスタンプラリー取材
- 9月 28日 柏原市シルバー人材センター訪問（記事更新サポート）

- 10月 5日 青谷ゴルフガーデン訪問（サイト・動画の相談）
- 10月 9日 **SDGs de 地方創生 in 柏原**
- 10月13日 オガタ通り商店街・リモート会議サポート ●



- 10月16日 大阪教育大学・加藤ゼミにリモート参加（講師：柏元真理子さん）
- 10月19日 玉手山学園 Tama café 取材
- 10月21日 **コットンキッチン ●**
- 10月23日 大阪教育大学・加藤ゼミでゲスト講師（コミュニティとアート）
- 10月31日 かしわら森の会シンポジウム



10月31日 国分 de マルシェ取材

11月 4日 かしわらイイネット定期総会

- 1 1月 6日 くるくるリユースくらぶ Facebook ページサポート ●
- 1 1月 6日 大阪教育大学加藤ゼミシャッターアート取材（八剣伝国分駅前店）
- 1 1月 7日 Any アート参加トークセッション（茨木市での取り組み紹介）
- 1 1月 8日 をかしわらマルシェ
- 1 1月 8日 「BB de 過ごそう！手焙煎バインスコピー」に参加してみた
- 1 1月 10日 瑠璃光寺取材
- 1 1月 11日 イエロー・ライン・プロジェクト取材
- 1 1月 15日 サイクルフォトロゲイニング取材
- 1 1月 20日 青谷ゴルフガーデン訪問（サイト・動画の相談）
- 1 1月 25日 柏原市障害者自立支援協議会 取材
- 1 1月 27日 いたに萬幸堂感謝市取材 ●
- 1 1月 27日 中国料理 山丁
- 1 2月 4日 Any アート展・くるくるリユースクラブ取材 ●



- 1 2月 8日 卓美亭（山本）
- 1 2月 9日 イエロー・ライン・プロジェクト取材
- 1 2月 12日 黒澤焼肉店（山本）
- 1 2月 14日 虎谷エディ氏打ち合わせ（サイト保守）
- 1 2月 15日 やきやき亭取材
- 1 2月 16日 岡村製油株式会社感謝セール ●
- 1 2月 16日 NPO 法人リエゾン サイトサポート
- 1 2月 18日 喫茶ベリー 取材
- 1 2月 19日 CO-BUKURO プロジェクト参加・取材
- 1 2月 22日 黒田神社（えびす祭り縮小開催のお知らせ・山本）
- 1 2月 23日 Tant-Tant × 大阪教育大（作品展）
- 1 2月 23日 Tama スクエア（玉手山学園）イルミネーション
- 1 2月 24日 NOWHERE KASHIWARA 訪問
- 1 2月 30日～年末年始の開店日情報
- 1 2月 31日 鐸比古鐸比賣神社

2021年

- 1月23日 柏原市立歴史資料館取材
- 1月26日 茶吉庵 取材
- 1月28日 うどん山川国分店 テイクアウト取材 ●
- 1月28日 柏原市シルバー人材センター訪問（サイトについて）

- 2月 2日 関西福祉科学大学 自転車タクシーお披露目
- 2月 3日 NPO 法人リエゾン サイトサポート
- 2月 5日 プレミアムサービス柏原 担当者と面会
- 2月 6日 BAKED BROWN、ぱん処ちどり 取材
- 2月13日 ハニーホリック（山本）
- 2月15日 株式会社ビナ薬粧 メール取材
- 2月18日 アルシー テイクアウト（山本）
- 2月23日 山国ぶどう園取材（大村・山本）
- 2月23日 和洋創作圓山 テイクアウト

- 3月 8日 卓球場 Platform5 訪問取材（山本）
- 3月 9日 ふうせんかずらコンサート 取材
- 3月10日 イエロー・ライン・プロジェクト「わたの日展」取材



- 3月14日 をかしわらマルシェ
- 3月16日 RVパーク 取材（スマイルランド）（大村・山本）
- 3月19日 長瀬川の桜
- 3月20日 岡村製油株式会社感謝セール ●
- 3月20日 彩アトリエ取材
- 3月20日 八剣伝国分駅前店（山本）
- 3月22日 長瀬川～市道上市法善寺線開通 取材
- 3月26日 柏原市立歴史資料館 石田氏 面会取材

3月27日 西畑精肉店

3月27日 かしわら手ぬぐいWEEK 取材（期間内・その他の日を含む）



3月31日 観音寺の桜

4月 3日 手づくりケーキ Sacha・なんごく堂

4月 7日 創作料理膳所

4月12日 ファイト!!マルシェ&カフェ テイクアウト

4月14日 イエロー・ライン・プロジェクト取材

4月14日 キッチンカフェイン（オガタ通り商店街）取材

4月17日 柏原市役所新庁舎 プレス向け内覧会

4月19日 TAMARU・酒加賀屋 LINE サポート ●

~~4月21日 コットンキッチン ● 感染拡大により中止~~

5月12日 うまいもん南部屋 訪問取材

5月18日 miel mie（ミールミィ）訪問取材

5月19日 カタシモワイナリー ヒアリング ●

5月24日 デラウェア国分出荷を取材

5月25日 Bed&Bicycle 訪問取材

5月28日 茶吉庵 取材 ●



5月29日 やきやき亭 取材

5月31日 うどん山川国分店 亀の瀬弁当 ●



6月 4日 パティスリーアンジュブラン 訪問取材

6月 8日 株式会社九櫻本社 訪問取材（大村・山本）

6月10日 リバティ薬局 訪問取材

6月15日 岡村製油株式会社感謝セール ●

6月18日 株式会社九櫻今町工場 訪問取材（大村・山本）

6月20日 Café MAIMAI

6月26日 TAMARU ペットボトルサンングラス取材 ●



6月28日 山常園訪問。既存サイト運用など打ち合わせ。●



7月 6日 カタシモワイナリー打ち合わせ ●

7月 7日 コットンキッチン ●

7月 8日 いたに萬幸堂 訪問取材 ●

- 7月 9日 関西福祉科学大学 健康福祉学部 訪問 取材
- 7月 9日 monokomono.com (エディ氏) 阪急うめだ本店出店 取材
- 7月10日 教育×Windows リモート講演を聴講 (パネリストに黒崎理事)
- 7月10日 ファイト!!マルシェ&カフェ (山本・かしわらもん MENU)



- 7月10日 焼きたてパンスワーハ柏原店 デラウェアのマリトッツォ
- 7月11日 をかしわらマルシェ
- 7月13日 カタシモワイナリー アグリパートナー調印式 ●
- 7月20日 株式会社九櫻 訪問 (大村・山本)
- 7月21日 柏原市マイクロツーリズム協議会総会 (大村・山本)
- 7月31日 いたに萬幸堂感謝市 ●

- 8月 1日 koto-na 取材 (柏原市生き生き商品券・大阪府ゴールドステッカー)
- 8月 5日 ぶどう直売所まわりスタート
- 8月 5日 をかしわらマルシェ
- 8月19日 カタシモワイナリー オンライン打ち合わせ ●
- 8月20日 長谷豆腐店 取材 (オガタ通り商店街) ●
- 8月22日 柏原市平和展 取材
- 8月27日 オンラインぶどう狩り 横尾取材
- 8月28日 カタシモワイナリー収穫 取材 (イイネットのサポート) ●

IV 理事会その他の役員会の開催状況 (議題は主な内容を掲載)

第1回理事会 11月18日(水) 柏原市立市民プラザ

(議題)

- ・ Web サイトマイナーチェンジ後の細部項目について
- ・ コロナ禍も踏まえたイイネットの地域貢献について検討

第2回理事会 12月16日(水) オンライン

(議題)

- ・ Web サイト・トップページボタンデザインのサイズ変更
- ・ サイドバー(PC表示)の内容について再検討・
- ・ 会員への会費納入のお願い(事務)、年明け以降の業務について

第3回理事会 1月30日(木) オンライン

(議題)

- ・ YouTube 発信企画について検討(大村提案によるもの)
- ・ 「伝える」「広げる」「学ぶ」事業内容の確認と収益について

第4回理事会 3月2日(火) オンライン

(議題) コットンキッチン動画収録の報告と今後の制作について

第5回理事会 5月11日(火) オンライン

(議題) イイネットの事業戦略について

第6回理事会 6月8日(火) オンライン

(議題) 「イイネットのサポート」について

第7回理事会 6月19日(土) オンライン

(議題) 「イイネットのサポート」のブラッシュアップ

第8回理事会 7月5日(月) オンライン

(議題) カタシモワイナリー様サポート、打ち合わせ前の提案事項について最終検討

第9回理事会 7月19日(月) オンライン

(議題) ロゴマーク+リーフレット制作について

※新型コロナウイルス感染拡大防止につき、オンライン会議が中心で、Facebook メッセンジャーグループでの協議も随時行った。

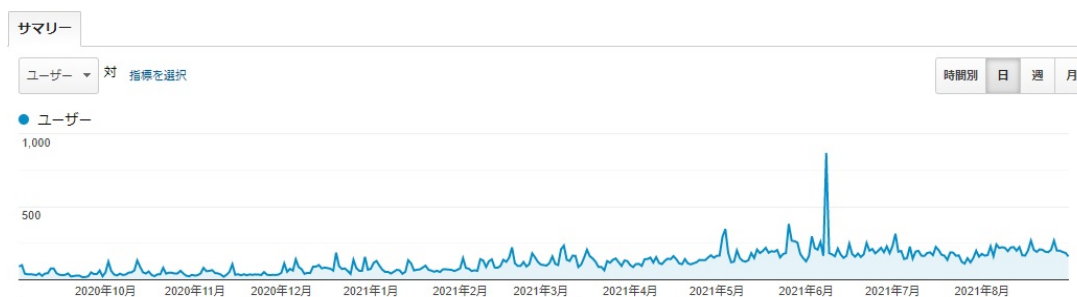
(10期の運営状況・会員状況・寄付について)

組織運営の状況は、2021年8月31日時点において、個人正会員10人(8口)、個人賛助会員9人(10口)、団体賛助会員13団体(19口)、寄付10,000円 正会員は1減。

新型コロナウイルスの影響を考慮し、9期10期では希望があれば1期分の免除を決定しているため口数には入れていない。皆様のお心遣いに感謝申し上げ、今後の運営を進める。

9期) 233,000円 → 10期) 260,000円

【参考】サイトアクセスのユーザー数推移 10期1年分 2021年8月分(1カ月分)



▲ 2020年9月1日～2021年8月31日のユニークユーザー数



▲ 2021年8月(1カ月間)のユニークユーザー数

(※左の「1日のアクティブユーザー数160」は8月31日のもの)